



発行所 愛媛県今治市大三島町宮浦
日本総鎮守 〒794-1393

大山祇神社社務所

電 話 (0897)82-0032

F A X (0897)82-0019

<https://oomishimagu.jp/>

大 三 島 海 事 博 物 館
大 三 島 大 社 講



夏の斎田



一人角力



御^お田^た植^{うえ}祭^{さい}

五月三十一日（旧暦五月五日）

五月三十一日（旧暦五月五日）、恒例の御田植祭を斎行。当日は麗らかな春の日差しの下、神事が執り行われた。本殿での祭儀に引き続き、神輿が斎田御棧敷殿に向け出御。祭場祭では、県の無形民俗文化財である一人角力が奉納され、次に早乙女らによる御田植神

事が行われた。春の御田植祭で奉仕した早乙女は、秋の抜穂祭では抜穂乙女となり、抜穂神事に奉仕する。斎田で収穫した米は、荒稲として祭典で供えられる外、神酒白鷺の原料として使用される。



浦安の舞 講習

天地の 神にぞ祈る 朝なぎの
海のごとくに 波たたぬ世を

昭和天皇御製をもとに皇紀二六〇〇年を奉祝して作られた浦安の舞。全国各地で神事舞として行われているが、当社でも恒例祭には浦安の舞が奉奏される。
今春採用の内子（巫女）が正しい舞姿を習得するための基本の講習として、また上職内子には正しい舞姿を保つための温習として、毎年実施している。四月十六日～十八日（三日間）ご指導いただきたい。

例大祭

五月十九日(旧暦四月二十二日)

例大祭献酒御礼

五月十九日に大山祇神社例大祭併講社大祭が晴天に恵まれ行われた。

大山祇神社責任役員を始め、地元総代ら多数の参列のもと、大神様への感謝の誠を捧げ、皇室の弥益々の繁栄、氏子崇敬者の安寧と世界の平和を祈念した。当社では例大祭期間を迎えるにあたり、大祭一週間前から毎日、境内末社の宇迦神社にて祈

うがじんじやきせいさい
宇迦神社祈晴祭

晴祭を斎行、例大祭期間の晴天を祈った。大祭二日前には、御本社・両摂社の内陣を清掃する神殿清掃祭を斎行。翌日、御更衣御戸開祭を斎行。夏物の衣と新調した御幣を内陣に奉った。大祭当日は御蔭を以て、晴天となり、多数の参拝者を迎えた。その他諸祭典を滞りなく終え、本年も例大祭を祝した。

お知らせ

神社駐車場の舗装工事が完了致しました。

より便利にご利用いただけるようになりました。



御祭神、大山積神は「酒解神」の別名がある。娘の「木花開耶姫」の皇子誕生を祝い、大山積神は狭名田の稲から、天甜酒を醸したと日本書紀に見える。故に、大山積神は日本最古

※敬称略

愛媛県酒造組合

愛媛県松山市

山丹正宗

(株)八木酒造部

愛媛県今治市

雪 雀

(株)雪雀酒造

愛媛県松山市

栄 光

(株)栄光酒造

愛媛県松山市

天 翔

(株)桜うづまき酒造

愛媛県松山市

仁 喜多

(株)水口酒造

愛媛県松山市

石 鉦

(株)石鉦酒造

愛媛県西条市

御 代

(株)成龍酒造

愛媛県西条市

醉 心

(株)醉心山根本店

愛媛県三原市

竹 鶴

(株)竹鶴酒造

愛媛県竹原市

龍 勢

(株)藤井酒造

愛媛県竹原市

誠 鏡

(株)中尾醸造

愛媛県竹原市

彌 山

(株)サクラオB&D

愛媛県甘日市

賀 茂

(株)賀茂鶴酒造

愛媛県東広島市

白 牡

(株)丹白牡丹

愛媛県東広島市

都 錦

(株)都錦酒造

愛媛県江津市

月 冠

(株)冠月桂冠

愛媛県松山市

スーパードライ(アサヒビール(株)松山支社) 愛媛県松山市

の醸造の神としても崇敬されて

いる。

本年もこの例大祭に際し、県内外の醸造会社より多くの御献酒を賜った。茲に御尊名を記しあらためて御礼申し上げる次第。



新任挨拶



内子見習
山岡 穂波

三月二十八日付で内子見習として奉職致しました。幼少の頃からの憧れであった内子として、由緒ある大山祇神社で勤められること大変うれしく思っております。笑顔忘れず、内子として相応しい言葉遣いや立ち振る舞いを心がけ日々精進致します。まだまだ分からないことが多くご迷惑をおかけすることもあると思いますが、何事にも誠心誠意努めて参りますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



内子見習
川畑 雅央

三月二十八日付で内子見習として奉職致しました。大山祇神社という歴史ある神社に勤められることを大変うれしく思っております。まだ分からないことばかりですが、毎日が新しい学びでいっぱいです。一つひとつの経験を大切にしながら、少しずつ成長していけたらと思っています。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、温かく見守っていただけますと幸いです。ご指導ご鞭撻の程宜しくお願いします。

辞 令

令和六年十月一日

内子見習 木村 涼伽

内子見習 上松 沙羅

内子を命ずる

大山 祇 神 社

令和七年三月二十八日

山 岡 穂 波

川 畑 雅 央

内子見習を命ずる

大山 祇 神 社

令和七年四月一日

主 典 柚 木 郁 彦

大山祇神社権禰宜に任ずる

神 社 本 庁

出 仕 江 本 武 宣

主典を命ずる

大山 祇 神 社

産須奈大祭・抜穂祭の御案内

十月十二日(日)に産須奈大祭(秋祭)、十月二十九日(旧暦九月九日)(水)に抜穂祭を斎行致します。

産須奈大祭は、国土安泰・五穀豊穡感謝・民族の繁栄等を祈念するお祭りです。島内各地の氏子による毛槍獅子舞等の供奉行列、神輿渡御等が行われ、島内外から多数の崇敬者が集まり大変賑わいます。



産須奈大祭(令和6年)



抜穂祭(令和6年)

抜穂祭は、抜穂乙女によって刈り取られた稲穂を神前に御供えし、収穫の感謝をお伝えするお祭りです。併せて御田植祭同様、無形民俗文化財指定の「一人角力」も奉納されます。皆様お揃いでご参拝ください。祭典日の御祈禱や御朱印対応に關しましては、後日当社ホームページにてお知らせいたします。

七五三詣のご案内

七五三は、子供たちの成長と健康の感謝、今後の成長と健康を祈る儀式です。一般的には、男の子は三歳と五歳、女の子は三歳と七歳にお参りするとされております。七五三祈禱を受けられたお子様には、御守、千歳飴(数に限りがございます)をお渡しいたしますので、どうぞご家族お揃いでご参拝ください。

また、当社指定の山口写真館にて七五三の記念撮影を受け付けております。ご希望の方は左記QRコードよりホームページをご参照ください。

山口写真館 TEL〇八九七・八二一〇〇二八
七五三期間…十一月三日(月・祝)～

十一月二十三日(日・祝)
受付…午前九時三十分～午後四時
祈禱料…五千円

※個人の御祈禱は当日、社頭授与所にてお申込みください。

尚、祭典がございますので、御祈禱は左記の時間を避けてお申し込みください。

十一月 三日(月・祝) …午前十一時

二十一日(金) …正午

二十二日(土) …午後一時

二十三日(日・祝) …午前十一時

山口写真館
七五三ページ



千歳飴と香袋守

誕生祭のご案内



誕生守

天照大神の孫、「瓊瓊杵尊」の皇妃として迎えられた「木花開耶姫」とその姉神「磐長姫」は当社御祭神「大山積大神」様の御子神であります。磐長姫命（撰社、阿奈波神社）は特に健康長寿の御神徳を備え古来より格別のご信仰があります。

この御神縁により大山祇神社では、崇敬者各位のお誕生日を神前に御奉告申し上げ、今日までの御神恩を報謝し、お誕生日を祝し長命富貴と益々の御活躍を祈念すべく毎日祈願祭を斎行致しております。御多忙の事とは存じますが、是非御参拝

の上、神恩に感謝し益々の御多幸をお祈りくださいますよう御案内申し上げます。

尚、当日に限らずご遠方の方や事情により参拝の叶わぬ方は、お申込いただきましたら誕生祭を斎行の上、御守（誕生守）をお送り致します。御家族の誕生祭をまとめてお申込されても構いません。また、毎年の誕生祭案内をご希望される方には、ご自身の誕生日前に当社より案内をお送り致します。ご不明な点等ございましたら社務所までご連絡ください。

〈申込先〉

〒七九四-1393
愛媛県今治市大三島町宮浦三三二七
大山祇神社社務所
TEL 〇八九七-八二一〇〇三二
電話対応時間：午前九時～午後四時

※住所等の変更、送付物の停止等に関しましては、ご一報いただけますと幸いです。



↑アンケートはここから

大三島宮祭事暦

令和七年八月～十二月

八月	一日	一	日	祭
九月	一日	一	日	祭
九月	二二日	月	次	祭
九月	二二日	阿奈波神社宵祭		
九月	二二日	阿奈波神社例祭		
九月	二二日	月次		祭
九月	二二日	皇霊殿遙拝式		祭
九月	二二日	秋季祖霊社祭		祭
十月	一日	一	日	祭
十月	一日	産須奈大祭		祭
十月	一日	産須奈大祭		祭
十月	一日	鎮疫宮入祭		祭
十月	二二日	月次		祭
十月	二二日	抜穂祭		祭
十一月	一日	一	日	祭
十一月	一日	明治祭		祭
十一月	二二日	神殿清掃祭		祭
十一月	二二日	御更衣御戸開祭		祭
十一月	二二日	新嘗祭		祭